京香扉

取付説明書

●このたびは、東洋エクステリア製品をお買いあげいただきましてまことにありがとうございます。
●正しく施工、組付をしていただくために、施工前に必ず取付説明書をお読みください。
●施工終了後、取扱説明書は施主様にお渡しください。

門扉は人や車が出入りするためのものです。構造によって開閉する方法が異なりますので設置の場所・目的に合わせて選択してください。

■施工上のご注意

●商品の施工については必ず取付説明書に従ってください。
●外開きタイプでは開閉時に扉が公道（道路面）等へ飛び出さない位置に設置してください。
●施工完了後は扉の開閉チェックを行い、不具合が無いか確認してください。

■使用上のご注意

製品の損傷等により身体に損傷等のおそれがありますので、以下の使い方を守ってください。

●通常使用されない場合は必ず施錠してください。
●開閉時には手足・衣服等を挟まないよう、注意してください。また、人・物等の障害物が無い事を確認してください。
●扉の上に物を載せないでください。
●扉を揺すったり、乗ったり、寄りかかったりしないでください。

梱包明細表

1 建仁寺垣扉セット

名　称	員　数		
	両面	片面右勝手	片面左勝手
建仁寺垣扉（07-18）本体	1	1	1

名　称	員　数		
	両面	片面右勝手	片面左勝手
建仁寺垣扉（07-14）本体	1	1	1

2 御簾垣扉セット

名　称	員　数	
	07-18	07-15
御簾垣扉（07-18）本体	1	ー
御簾垣扉（07-15）本体	ー	1

3 清水垣扉セット

名　称	員　数	
	07-18	07-15
清水垣扉（07-18）本体	1	ー
清水垣扉（07-15）本体	ー	1

4 建仁寺垣戸当りセット（内開き用）

名　称	員　数	
	H：1800	H：1400
建仁寺垣戸当り（内開き）	1	1
隙間塞ぎA（内開き）	1	1
隙間塞ぎA（内開き調整用）	1	1
隙間塞ぎB（内開き）	1	1
隙間塞ぎキャップ	1	1
戸当り取付ネジ　φ4X10トラス3種	4	3
隙間塞ぎA取付ネジ　φ4X35バインドピアス	5	4
隙間塞ぎB取付ネジ　φ4X13バインドピアス	7	6

5 建仁寺垣戸当りセット（外開き用）

名　称	員　数	
	H：1800	H：1400
建仁寺垣戸当り（外開き）	1	1
戸当り受け（外開き）	1	1
隙間塞ぎA（外開き）	1	1
隙間塞ぎA（外開き調整用）	1	1
隙間塞ぎB（外開き）	1	1
隙間塞ぎキャップ	1	1
戸当り受け取付ネジ　φ4X10トラス3種	4	3
隙間塞ぎA取付ネジ　φ4X35バインドピアス	5	4
隙間塞ぎB取付ネジ　φ4X13バインドピアス	7	6

6 錠金具セット

名　称	員　数
シリンダーND片錠	1
取付説明書	1
取扱説明書	2

7 建仁寺垣ユニットパネル受け部材セット

名　称	員　数	
	T18	T14
パネル受け部材（T14）	ー	1
パネル受け部材（T18）	1	ー
パネル組付けネジ　φ4X12トラス1種	2	2
パネル受け部材取付けネジ　φ4X25バインドピアス	5	5

8 門柱セット

名　称	員　数		
	H：1800	H：1500	H：1400
吊元柱	1	1	1
戸当り柱	1	1	1
調整金具Hセット	1	1	1
取付説明書	1	1	1

9 御簾垣・清水垣戸当りセット（内開き用）

名　称	員　数	
	H：1800	H：1500
御簾垣・清水垣戸当り（内開き）	1	1
隙間塞ぎA（内開き）	1	1
隙間塞ぎA（内開き調整用）	1	1
隙間塞ぎB（内開き）	1	1
隙間塞ぎキャップ	1	1
戸当り取付ネジ　φ4X10トラス3種	4	4
隙間塞ぎA取付ネジ　φ4X35バインドピアス	5	4
隙間塞ぎB取付ネジ　φ4X13バインドピアス	7	6

10 御簾垣・清水垣戸当りセット（外開き用）

名　称	員　数	
	H：1800	H：1500
御簾垣・清水垣戸当り（外開き）	1	1
戸当り受け（外開き）	1	1
隙間塞ぎA（外開き）	1	1
隙間塞ぎA（外開き調整用）	1	1
隙間塞ぎB（外開き）	1	1
隙間塞ぎキャップ	1	1
戸当り受け取付ネジ　φ4X10トラス3種	4	4
隙間塞ぎA取付ネジ　φ4X35バインドピアス	5	4
隙間塞ぎB取付ネジ　φ4X13バインドピアス	7	6

11 外開き用持ち送りセット

名　称	員　数
外開き用持ち送りセット（片開き用）	1

12 御簾垣・清水垣ユニットパネル受け部材セット

名　称	員　数	
	T18	T15
パネル受け部材（T15）	ー	1
パネル受け部材（T18）	1	ー
側枠受け金具	1	1
側枠キャップ	1	1
立子パイプ取付けネジ　φ4×30トラス	8	8
パネル受け部材取付けネジ　φ4X13バインドピアス	5	5
パネル組付けネジ　φ4X13バインドピアス	4	4

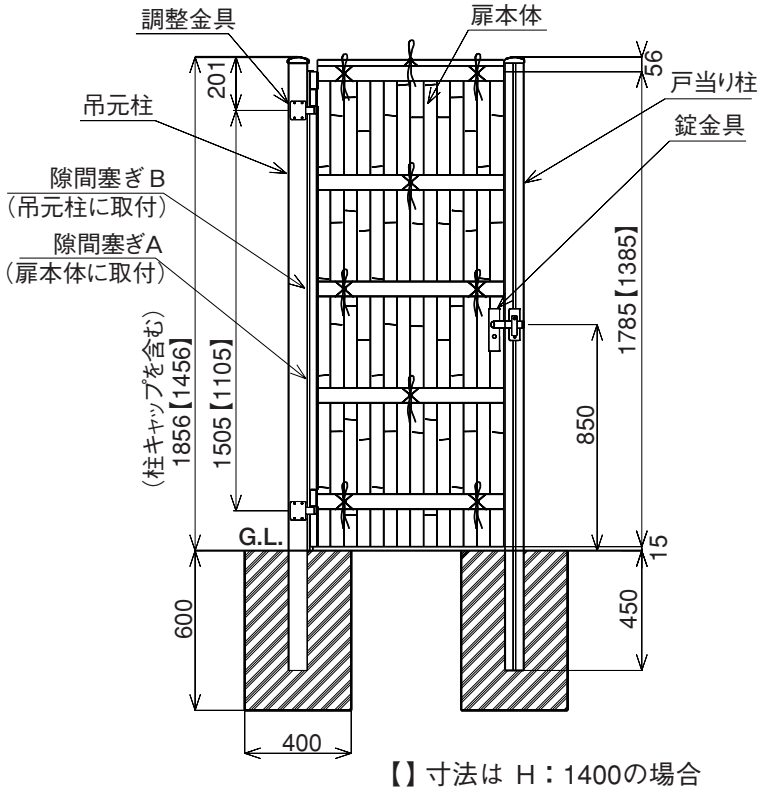
＜注意＞

●錠金具、調整金具、外開き用持ち送りセットの使用に際しては各梱包在中の取付説明書を参照してください。

1. 姿図および各部名称

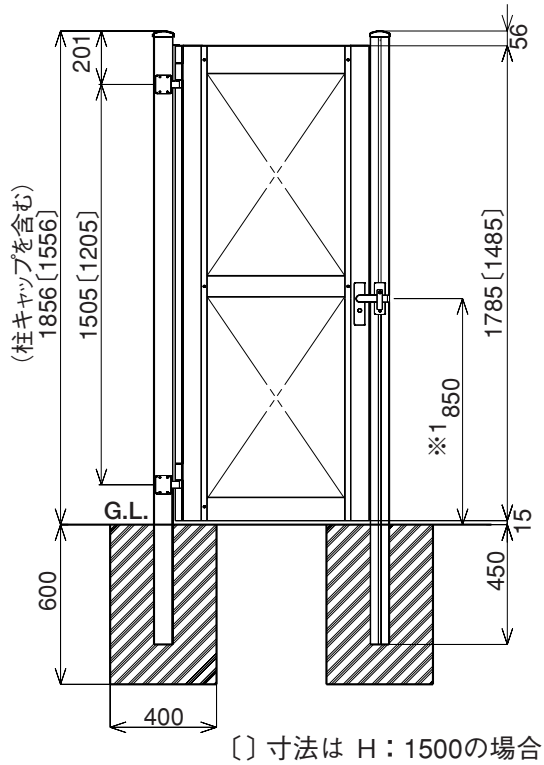
1-1 片開き

（1）建仁寺垣扉（右勝手・内開き）の場合

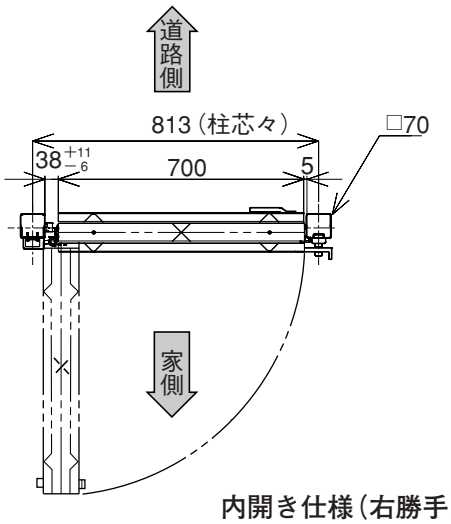


【】寸法は H：1400の場合

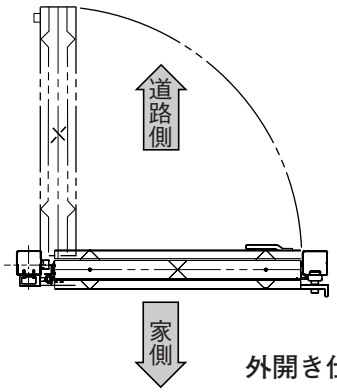
（2）御簾垣・清水垣扉（右勝手・内開き）の場合



〔〕寸法は H：1500の場合
※1 清水垣H:1500のみ750



内開き仕様（右勝手）



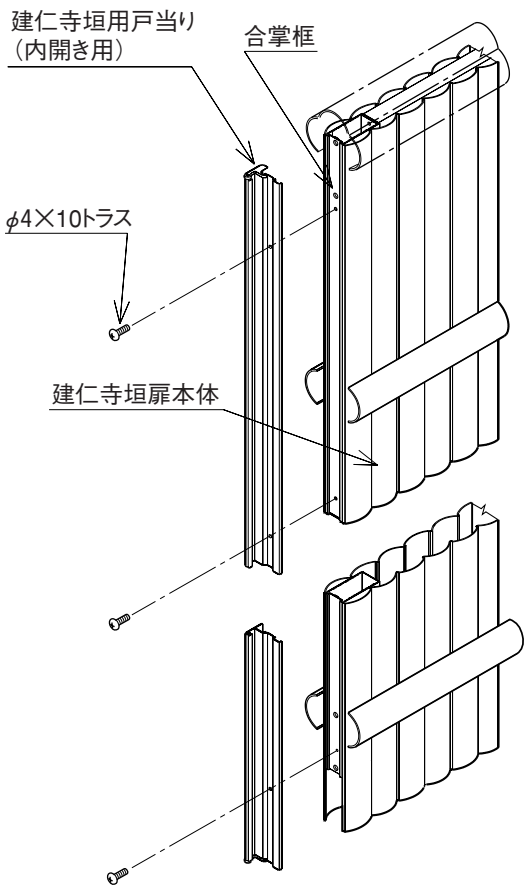
外開き仕様（右勝手）

C299_200209A

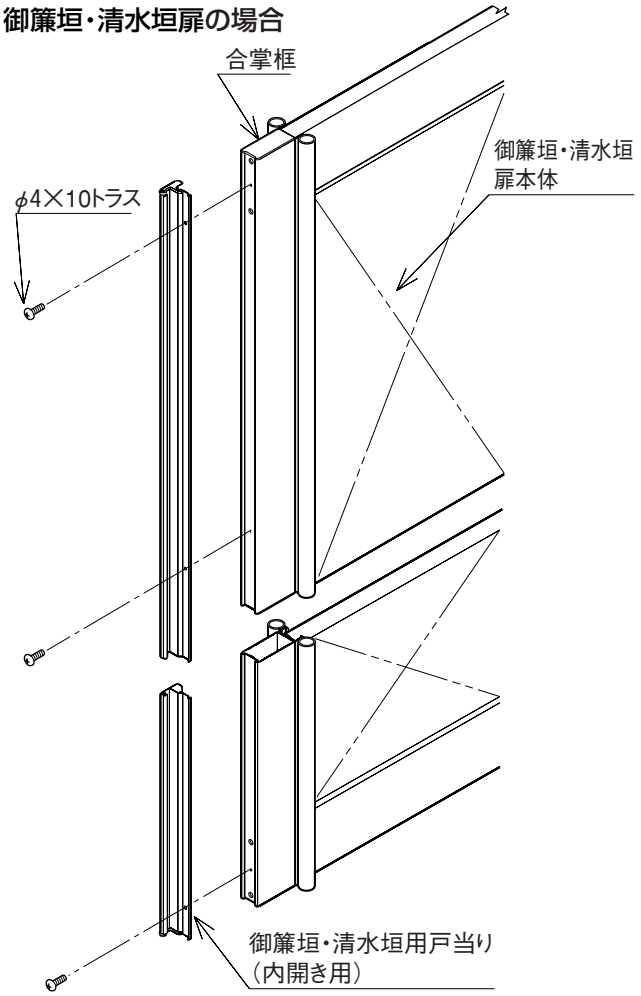
2. 戸当りの取付け

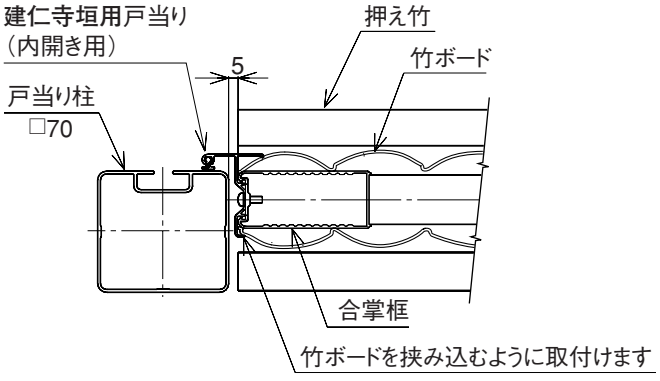
2-1 内開き

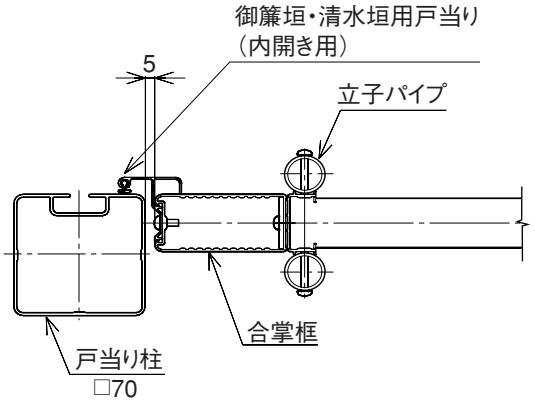
(1)建仁寺垣扉の場合



(2)御簾垣・清水垣扉の場合







❶ 戸当り(内開き用)を合掌框の所定の位置に取付けてください。

<注意>

- 戸当り取付け用のネジφ4×10トラス3種は戸当りセット内のものを使用し、錠セット内の同ネジは使用しません。
- 建仁寺垣扉の場合は竹ボード端を挟み込むように取付けてください。

❷ 錠(シリンダーND錠)は錠セットに同梱の取付け説明書を参照して取付けてください。

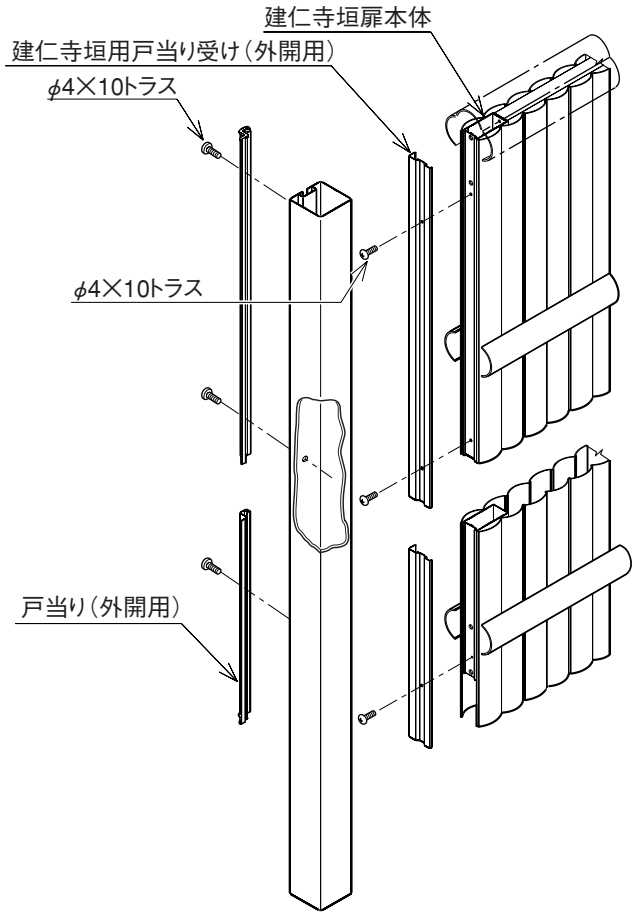
<注意>

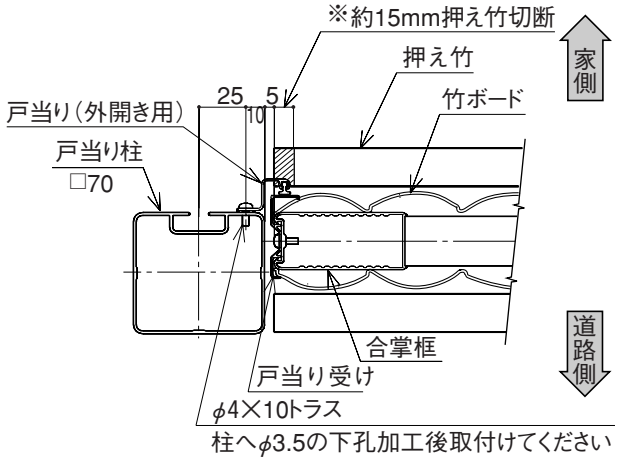
- 錠セット在中の落し棒受けは使用しません。

2. つづき

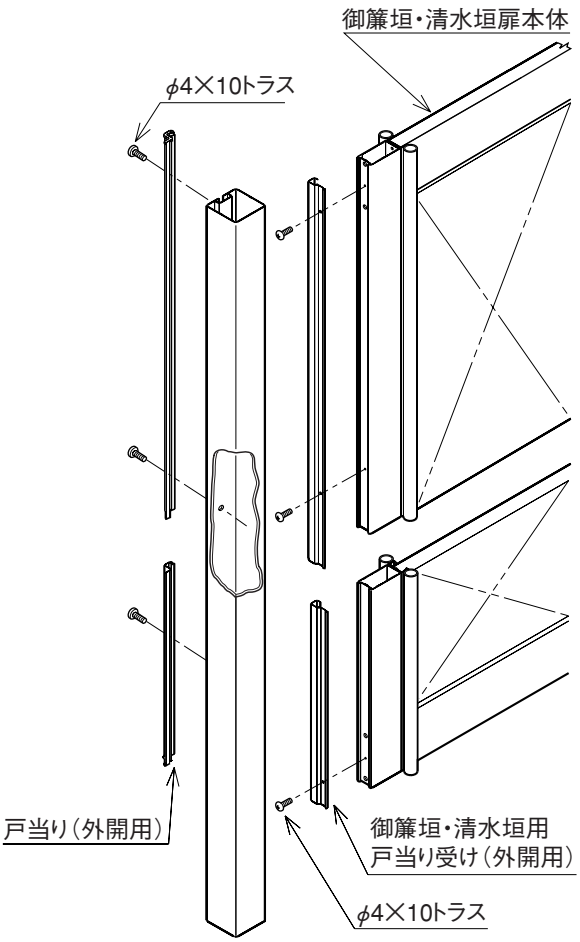
2-2 外開き

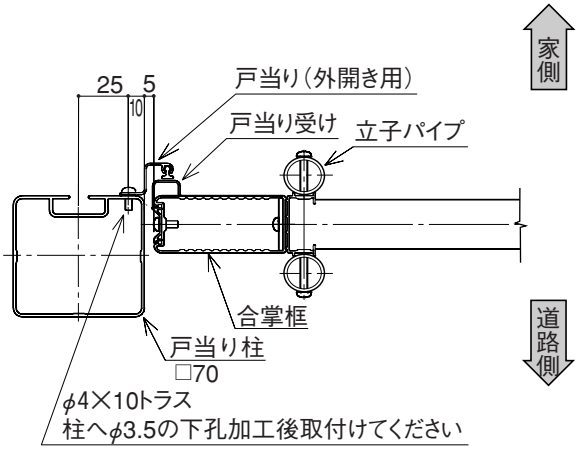
(1) 建仁寺垣扉の場合





(2) 御簾垣・清水垣扉の場合





❶ 外開き用戸当り受けを扉・合掌框の所定の位置に取付けてください。

＜注意＞

- 建仁寺垣扉の場合は竹ボードを挟み込むように取付けてください。

❷ 戸当り(外開き用)は扉のセット位置に合わせて戸当り柱に取付けてください。

＜注意＞

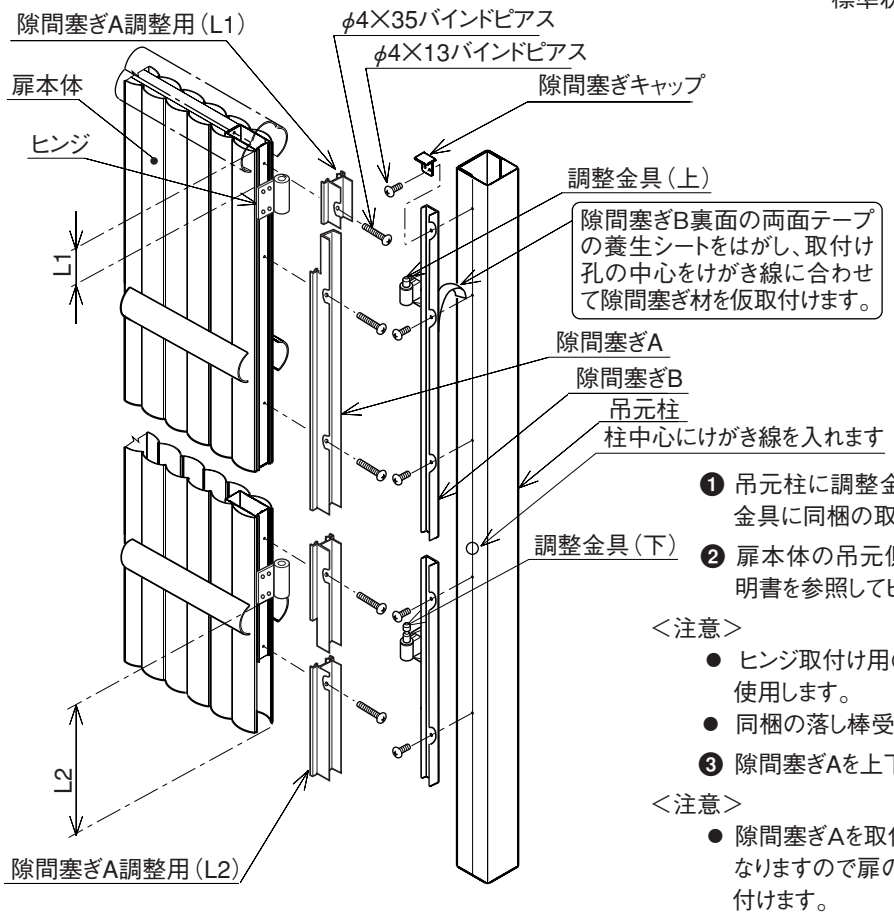
- 戸当り柱には事前に下図を参考にドリルにて所定の位置にφ3.5の下孔を開けてください。
- 取付け用のネジ(φ4×10トラス)は錠セット内のネジを使用します。

❸ 建仁寺垣扉の場合は、家側の押え竹が開閉時に戸当りと干渉する部分(※約15mm)を切り落としてください。

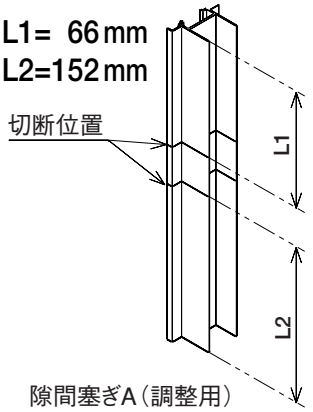
C299_200209A

3. 隙間塞ぎの取付け

3-1 内開き



標準状態（扉下端とG.L.の隙間が15mm）の場合



❶ 吊元柱に調整金具を取付けてください。取付け詳細は調整金具に同梱の取付け説明書を参照してください。

❷ 扉本体の吊元側にシリンダーND錠セットに同梱の取付説明書を参照してヒンジを取付けてください。

＜注意＞

- ヒンジ取付け用のネジは錠セット内のネジ（φ4×10トラス） を使用します。
- 同梱の落し棒受けは使用しません。

❸ 隙間塞ぎAを上下ヒンジの間に取付けてください。

＜注意＞

- 隙間塞ぎAを取付けるとヒンジの上下方向の調節は出来なくなりますので扉の設定位置に合わせた後で隙間塞ぎ材を取付けます。

❹ 隙間塞ぎA（調整用）を扉本体のL1,L2寸法に合わせて切断し、これをそれぞれ所定の位置に取付けてください。

＜注意＞

- 形材の切断面が露出する場合は補修塗料にて塗装してください。

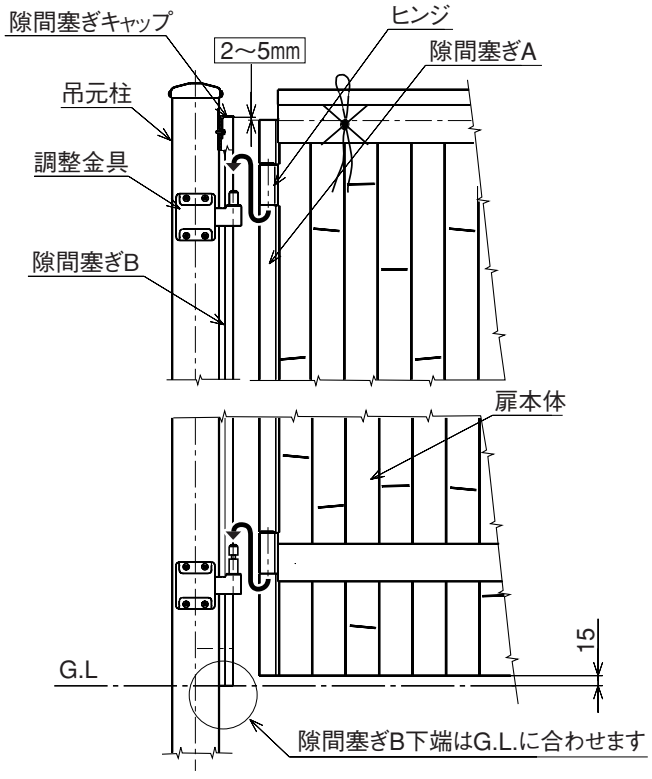
❺ 隙間塞ぎBを吊元柱の側面（柱中心）に取付けてください。
隙間塞ぎBは下端をG.L.に合わせ、上部は扉の吊元框上端＋2～5mm余裕をとって切断してください。

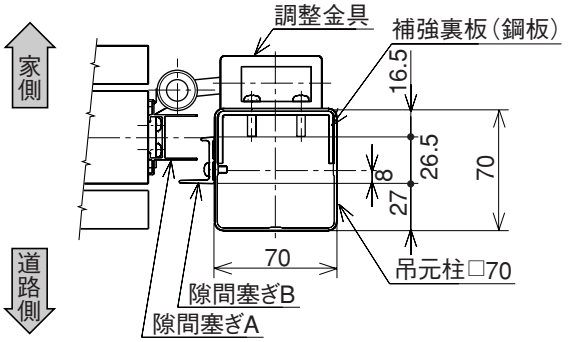
❻ 隙間塞ぎBの頂上部は隙間塞ぎキャップと共に固定してください。

＜注意＞

- 吊元柱内には補強裏板（鋼板）があります。取付けは柱中心（±2mm以内） に施工してください

❼ 御簾垣・清水垣扉の場合も同様の施工となります。

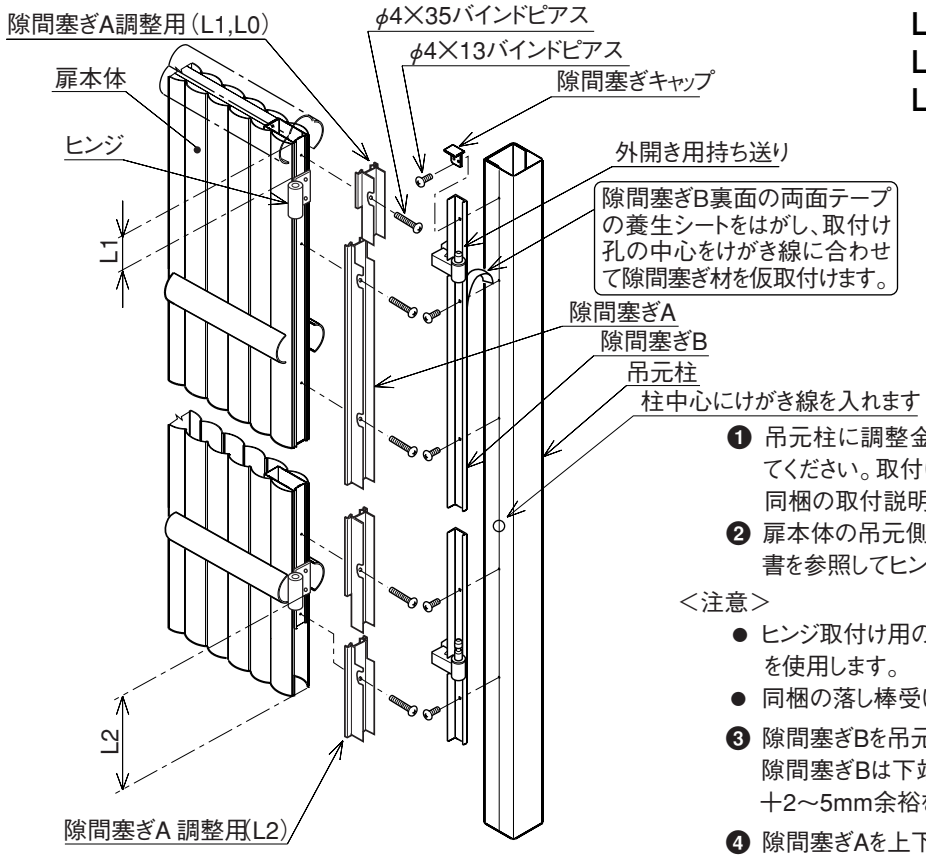




C299_200209A

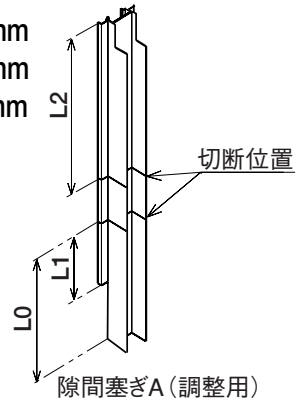
3. つづき

3-2 外開き



標準状態（扉下端とG.L.の隙間が15mm）の場合

L0=125mm
L1= 63mm
L2=155mm



❶ 吊元柱に調整金具を取付け、持ち送りを外開き用に取換えてください。取付け詳細は調整金具、外開き持ち送りセットに同梱の取付説明書を参照してください。

❷ 扉本体の吊元側にシリンダーND錠セットに同梱の取付説明書を参照してヒンジを取付けてください。

＜注意＞

- ヒンジ取付け用のネジは錠セット内のネジ（φ4×10トラス3種）を使用します。
- 同梱の落し棒受けは使用しません。

❸ 隙間塞ぎBを吊元柱の側面（柱中心）に取付けてください。隙間塞ぎBは下端をG.L.に合わせ、上部は扉の吊元框上端＋2～5mm余裕をとって切断してください。

❹ 隙間塞ぎAを上下ヒンジの間に取付けてください。

＜注意＞

- 隙間塞ぎAを取付けるとヒンジの上下方向の調節は出来なくなりますので扉の設定位置に合わせた後で隙間塞ぎ材を取付けます。

❺ 隙間塞ぎA（調整用）を扉本体のL0,L1,L2寸法に合わせて切断し、これをそれぞれ所定の位置に取付けてください。

＜注意＞

- 形材の切断面が露出する場合は補修塗料にて塗装してください。

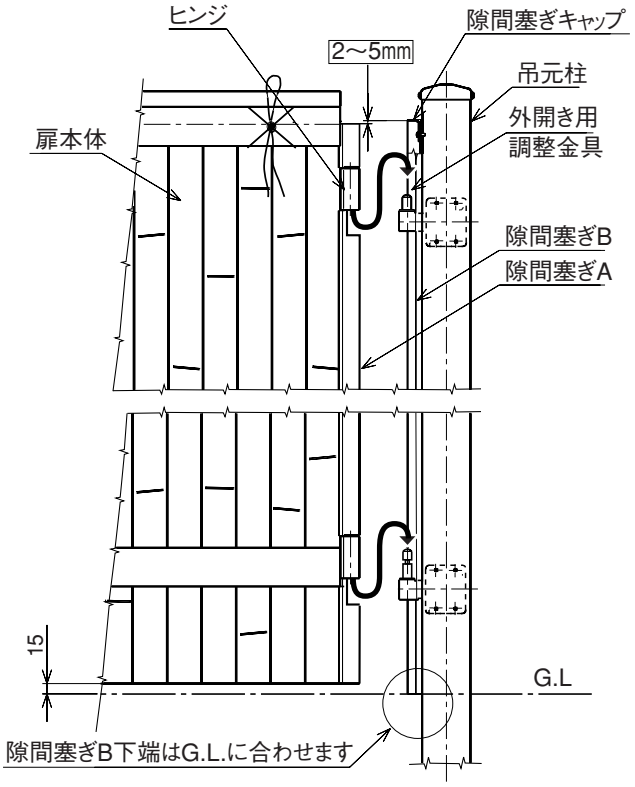
❻ 隙間塞ぎBの頂上部は隙間塞ぎキャップと共に固定してください。

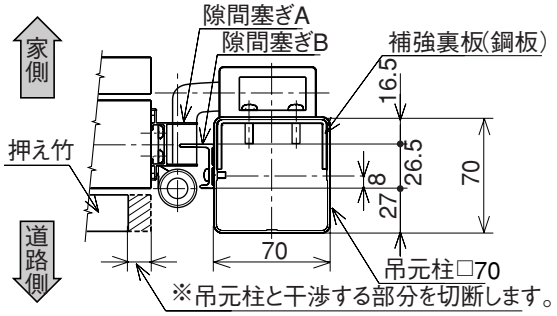
＜注意＞

- 吊元柱内には補強裏板（鋼板）があります。取付けは柱中心（±2mm以内） に施工してください

❼ 建仁寺垣扉で道路側の押え竹が吊元柱と干渉※し開閉に支障がある場合は干渉する部分を切断してください。

❽ 御簾垣・清水垣扉の場合も同様の施工となります。



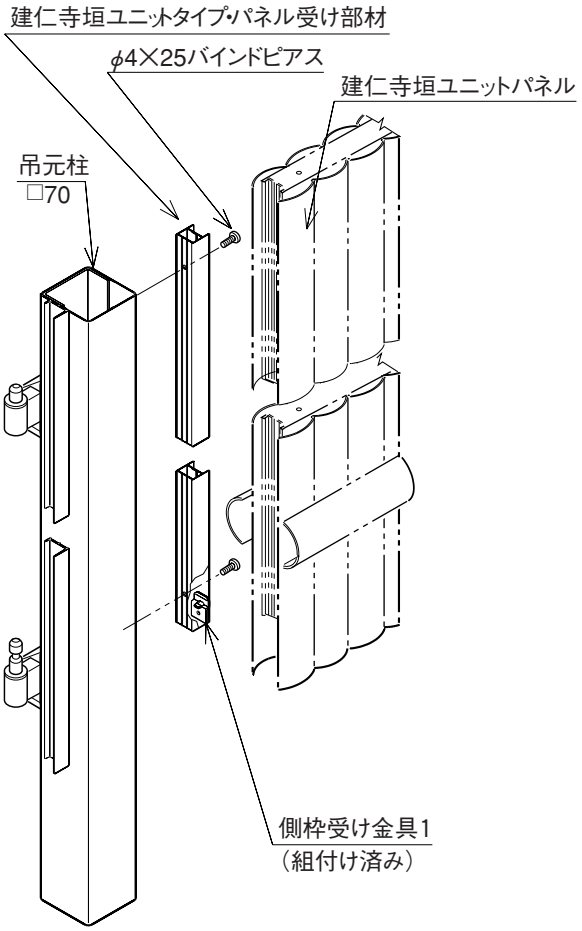


C299_200209A

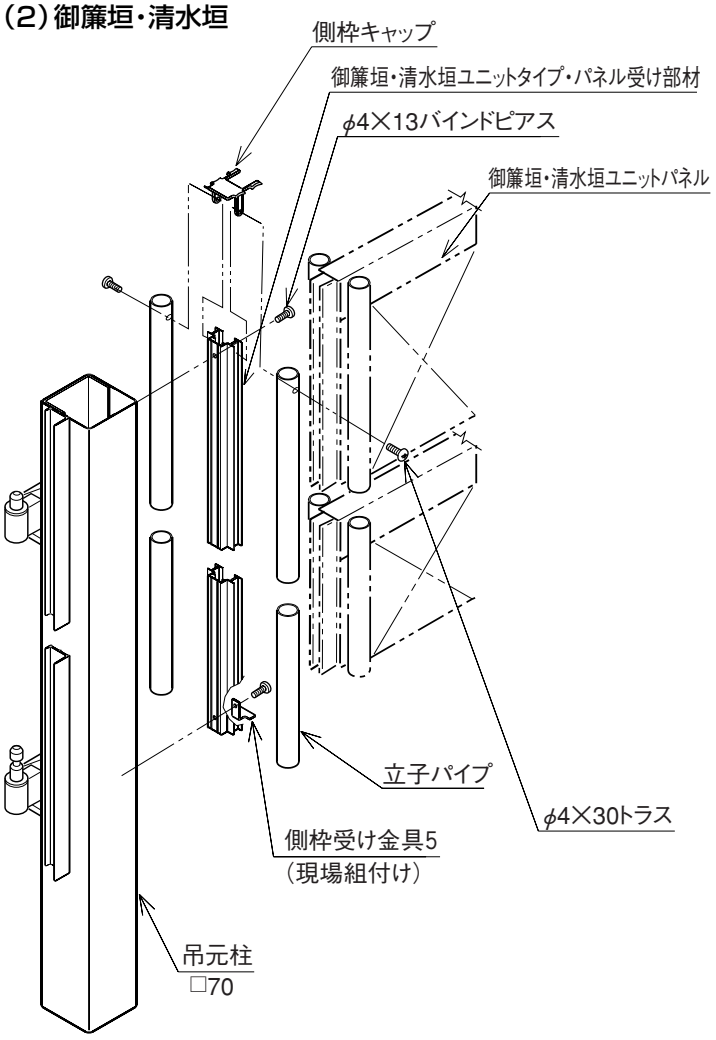
4. 京香フェンスとの連結

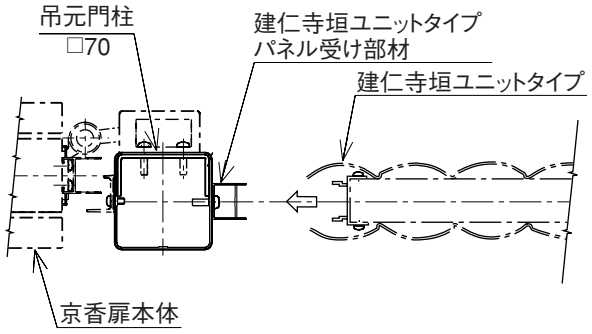
4-1 京香フェンス（ユニットタイプ）の連結

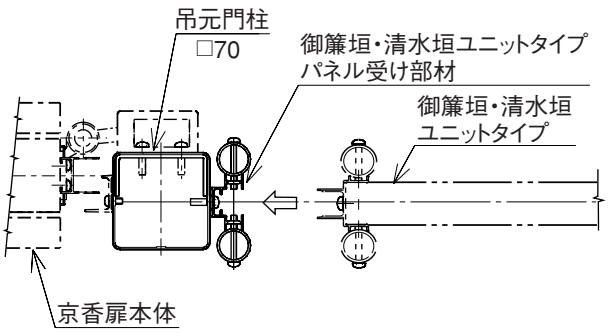
（1）建仁寺垣



（2）御簾垣・清水垣







❶ 吊元柱、戸当り柱の支柱側面（中心位置）にパネル受け部材を取付けてください。

＜注意＞

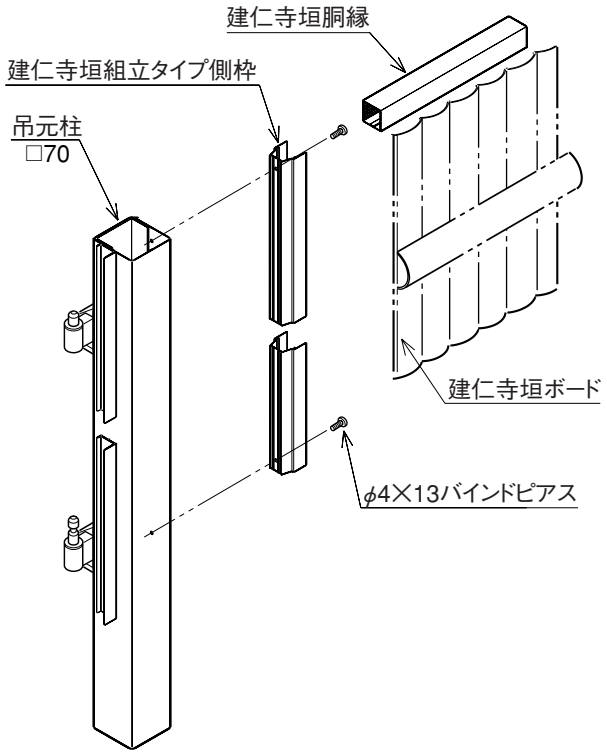
- パネル受け部材の取付けは本取付説明書及び京香フェンスの取付説明書を参照してください。
- 京香フェンスを取付けた場合は支柱ピッチは2005mmとなり通常の支柱スパンより5mm大きくなりますので注意してください。
- 吊元柱内には補強裏板（鋼板）があります。取付けは柱中心（±2mm以内）に施工してください。

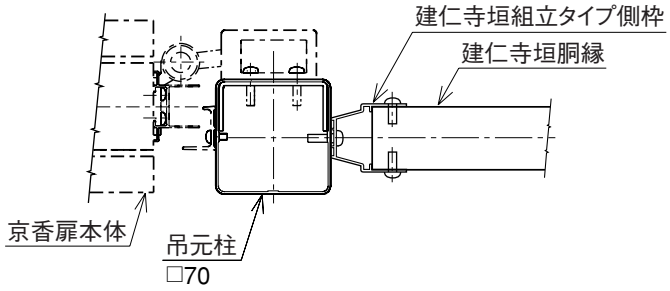
4. つづき

4-2 京香フェンス（組立タイプ）の連結

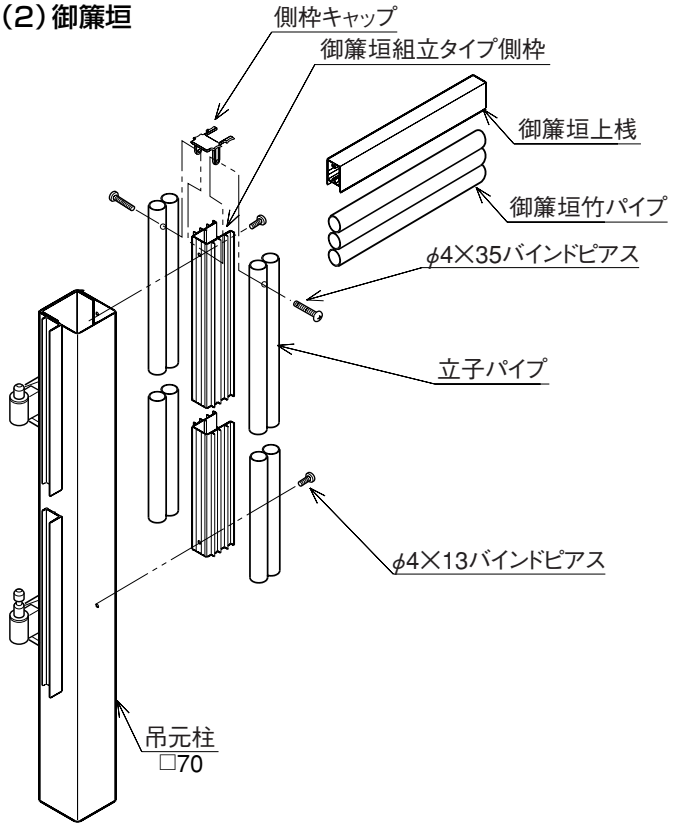
※建仁寺垣・御簾垣のみです。

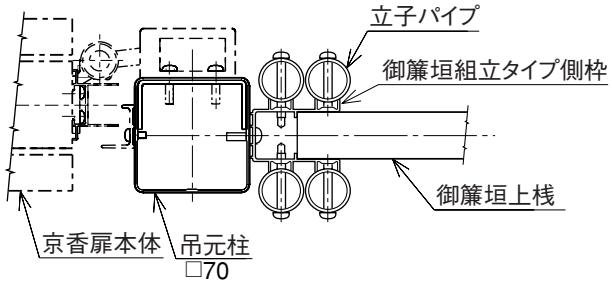
（1）建仁寺垣





（2）御簾垣





❶ 吊元柱、戸当り柱の支柱側面（中心位置）に側枠を取付けてください。

＜注意＞

- パネル受け部材の取付けは本取付説明書及び京香フェンスの取付説明書を参照してください。
- 京香フェンスを取付けた場合は支柱ピッチは2005mmとなり通常の支柱スパンより5mm大きくなりますので注意してください。
- 吊元柱内には補強裏板（鋼板）があります。取付けは柱中心（±2mm以内）に施工してください。

工事店様へ

●みだりに改造、変更はしないでください。
●仕上げ後、本体についているモルタルを完全に拭き取ってください。
　硬化後、拭き取りますと表面を痛めますのでご注意ください。
●施工終了後、取扱説明書は施主様へお渡しください。

●御使用いただきましてありがとうございました。

取説コード
C299

200209A_1006